



アウトサイダー

# OutsidAir

ダクトを引いて電源を入れるだけ  
簡易外気導入システム



ダクトを引いて  
電源を入れるだけ

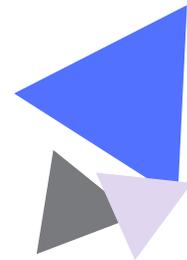


植物の力を借りて  
温度を下げる



CO<sub>2</sub>の供給にも

# ダクトを引いて電源を入れるだけ ハウス内の空気を入れ替えて環境改善



## OutsidAir (アウトサイダー)

アウトサイダーは簡易的な外気導入装置です。ハウス内に外気を積極的に導入することで、ハウス内からハウス外への空気の流れを作り出し、高温時のハウス内環境を改善します。気温を下げるだけでなく除湿や空気流動、疑似的なCO2施用等の効果により、高温期の課題解決をサポートします。

### ●ハウス上部への設置例



### ●ハウス下部への設置例



本製品は外気導入に必要なダクトやファンなどが一式付属するので…  
→本製品だけで簡易な外気導入が実現できます

# 「外気導入」とは？

外気をハウス内に均一に導入することで、ハウス内から外へ向けて空気の流れを作り出します。ハウス内の暑くて湿度の高い空気を、導入した外気で押し出すことでハウス内気温・湿度を下げ、空気の流れを作り出します。空気流動や除湿の効果によって植物の蒸散が促され植物体温を下げます。



## OutsidAirの特徴

### 特徴① 防虫対策 & 目詰まり対策

アウトサイダーの外箱は防虫対策として使用します。専用の防虫ネットを外箱に被せフレキシブルダクトと接続し吸気面積を広くすることで、防虫効果とネットの目詰まり防止を両立しています。寒い時期にはフレキシブルダクトを取り外してファンを稼働させることで内気循環としての運用も可能です。

※虫の侵入を100%防ぐことを保証するものではありません。



### 特徴② CO<sub>2</sub>の疑似的な供給にも？

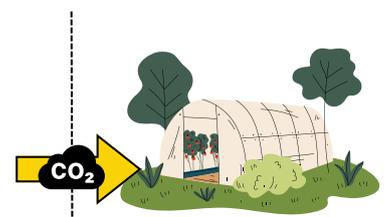
日中のハウス内CO<sub>2</sub>濃度は作物の光合成によって、外気よりも低くなっていることがほとんどです。外気導入を行い、積極的にハウス内の空気を入れ替えることでハウス内のCO<sub>2</sub>濃度を外気に近づけることができます。CO<sub>2</sub>発生機のように外気より濃度を高めることはできませんが、疑似的に外気からCO<sub>2</sub>の供給が可能です。



外気



CO<sub>2</sub>濃度:約400ppm



ハウス内



CO<sub>2</sub>濃度:≦400ppm

# 設置事例

※設置手順の詳細は取扱説明書に記載しております。  
本事例を参考に、ハウスの構造に応じて適切に設置してください。

## ●ハウス上部への設置例①



## ●ハウス上部への設置例②



## ●ハウス下部への設置例



## 仕様

内容物：送風機本体、フレキシブルダクト、穴あきダクト、カゴ  
防虫ネット、S字フック、ゴムバンド

最大使用面積	：1セットあたり最大100坪(330㎡)
定格電圧	：100V
定格周波数	：50Hz/60Hz
出力(50/60Hz)	：300W/400W
送風能力(50/60Hz)	：3570/3900㎡/h
穴あきダクト長さ	：50m/80m(穴数:200個)



- 本製品のファンは屋内用です。雨や水のかかる場所では使用しないでください。
- 可燃性・揮発性の成分がある場所では使用しないでください。
- 本製品の消費電力は設置の状態（ダクト長など）によって変わります。  
本製品を多数ご使用になる場合は、電源元の容量にご注意ください。